

令和5年度 北海道開発局総合防災訓練

～防災ICTを活用した
実践的な訓練を実施～



北海道開発局ホームページへはこちらから。





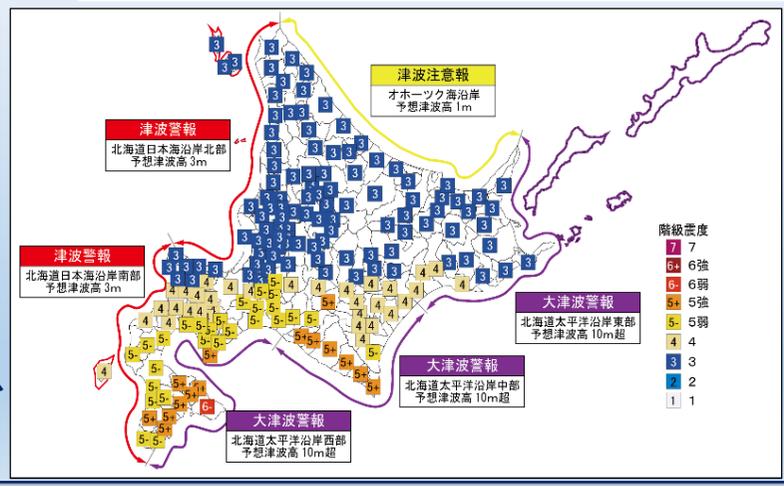
○訓練想定：日本海溝沿い（青森県東方沖）にM9クラスの超巨大地震が発生
（北海道内：最大震度6弱）

○訓練日時：令和5年11月15日（水）9：00～12：00

○訓練場所：札幌第1合同庁舎4階 北海道開発局災害対策本部室ほか

○訓練目的

日本海溝沿い巨大地震・津波を想定し、『日本海溝・千島海溝沿い超巨大地震災害初動対応マニュアル』に基づき、本局や開発建設部、防災関係機関と連携し、**防災ICTを活用した実践的な訓練を実施**することにより、防災力の向上を図る。



○訓練のポイント

- ① 防災ICTの活用による実践的な対応を検証
- ② 職員派遣体制(リエゾン派遣)の検証
- ③ 防災関係機関との情報共有体制の検証

○訓練参加機関

- ・本局、開発建設部（全10開建）
- ・防災情報共有システム加盟機関（北海道ほか190機関）



訓練項目

- ① 災害対策用ヘリコプター『ほっかい』緊急発進・映像配信訓練
（丘珠⇒室蘭⇒苫小牧⇒沙流川河口（二風谷ダム）⇒丘珠）
カーセット
- ② 移動型衛星通信車『Car-SAT』映像配信訓練（国道36号）
- ③ 防災情報共有システム映像配信訓練
- ④ ドローン映像配信訓練（小樽、網走、室蘭）
- ⑤ 職員安否報告訓練
ディーマップス
- ⑥ 30分ルール報告・DiMAPS報告訓練
- ⑦ 災害対策本部運営訓練（テレビ会議）
- ⑧ リエゾン派遣訓練





<訓練スケジュール> ※会場：4階 災害対策本部室

時間	所要時間	訓練内容
9:00～		訓練開始※自席にて対応
10:00～10:10	10分	4階 災害対策本部室へ集合 ⇒ 概要説明
10:10～10:30	20分	災害対策本部会議①
10:30～10:35	5分	Car-SAT① 現地状況報告（国道36号恵庭市）
10:35～10:40	5分	ヘリ① 現地状況報告（室蘭上空）
10:40～10:55	15分	災害対策本部会議②
10:55～11:05	10分	ドローン① 小樽開建（小樽港）
11:05～11:10	5分	ヘリ② 現地状況報告（苫小牧上空）
11:10～11:20	10分	ドローン② 網走開建（北見水防拠点周辺）
11:20～11:25	5分	Car-SAT② 現地状況報告（国道36号千歳市）
11:25～11:35	10分	ヘリ③ 現地状況報告（沙流川、二風谷ダム）
11:35～11:45	10分	ドローン③ 室蘭開建（入江運動公園）
11:45～12:00	15分	講評等